

【 執 筆 規 定 】

※発表を希望される方は、事前登録が必要となります。

「第29回活動分析研究大会 演題発表の事前登録について」をご参照ください。

◇ 論文の内容について

中枢神経系疾患の臨床で得られた新たな知見（治療のアイデア、Activity・ADLの分析など）について、オリジナリティに富んだ内容の論文を歓迎致します。

◇ テーマ

a)第29回活動分析研究大会のテーマは、「移動」です。

b)演題テーマは、「ADL」・「Activity」・「上肢機能」・「高次脳機能障害」・「コミュニケーション」・「応用歩行」・「IADL」・「環境適応」等を予定しています。

◇ 執筆要領 ※今回からキーワードの付記が必須となりました。

<用紙>

原稿はすべて横書きとし、A4判を縦方向で使用してください。

<原稿の表紙>

原稿の1枚目に次の事項を明記してください。

a)表題：内容を過不足なく的確に表現する表題をつけてください。

副題には前後に波線（～）を付けてください。

b)執筆者氏名：所属・職種・氏名を明記してください。執筆者数に制限はありません。

大会誌プログラムへの掲載は筆頭演者のみに なります。

c)キーワード：論文の内容を最も端的に表すキーワードを3語付記して下さい。なお、当研究会はキーワード集を設けておりません。キーワードは、可能な限りリハビリテーション専門職が一般的に用いる語とします（理学療法士協会の学術キーワード集や作業療法士協会のキーワード集などを参考にして下さい）。

<本文>

a)ページ設定：一般演題・実技演題ともにA4判で3ページ以内です。

b)余白：上・左・右2cm以上、下3cm以上（厳守）としてください。

c)文字サイズ：10.5ポイント前後です。

d)文字数×行数：40字前後×40字前後です。

e)画像：枚数・サイズの規定はありません。

余白部分に画像がはみ出さないようにしてください。

対象者の写真にはすべて目隠しの処理をしてください。

◇個人情報・肖像権への配慮

a)対象者への説明・同意は執筆者が行ってください。

b)対象者に承諾を得ていることを、必ず原稿の文面に書き込んで下さい。

（承諾を確認できない原稿に関しては大会誌への掲載が出来ない場合があります）

c)症例紹介の内容等は個人情報に配慮した記載としてください。

◇原稿の締め切り

a) 平成 29 年 2 月 25 日（土）正午までです。

※締め切りに間に合わなかった原稿は、製本・印刷の都合により大会誌に掲載できません。

b)原稿の採否：規定の要件を満たさない原稿は大会誌に掲載できません。また、編集委員会での審議にて発表をお断りする場合がございます。ご了承ください。

◇原稿送付について

a) メール の 件名には「第 29 回活動分析研究大会原稿 発表者氏名」と記載してください。

b) 1 つのメールにつき 1 演題の添付をお願いします（複数添付されると届かない場合があります）。

c) 原稿は元のデータと PDF に変換したデータの両方を送付してください。いずれも筆頭演者の氏名をファイル名にしてください。

d) 使用しているブラウザやメールソフトに関係なく、1 つのメールに添付できるファイルの容量は、メールの本文も含めて最大 20MB までとなっています。

e) 原稿は下記アドレスへお送りください。郵送での受付は行いません。

活動分析研究会編集部 E-mail : katsubunhenshu@ybb.ne.jp

活動分析研究会のホームページからも投稿できます。大会ホームページより役員名簿の編集部をクリックしてください。

※締め切り当日はメールが殺到する可能性があります。数日前に送付されることをお勧めします。

※原稿の受理後に、受理報告のメールを返信します。3 日以内に返信を予定していますが、受理数により遅れる場合がございますのでご了承ください。なお、返信がない場合は必ず編集部までお問い合わせください（原稿が受理されていない可能性があります）。

以上、不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

<活動分析研究会編集部>

〒406-0004 山梨県笛吹市春日居町小松 855

山梨リハビリテーション病院 作業療法課 佐尾健太郎

TEL/FAX（直通）：0553-26-3785

E-mail : katsubunhenshu@ybb.ne.jp